

日本水土総研 鹿児島セミナー アグリビジネスの未来／地域活性化 シンポジウム

参加
無料

～アグリビジネスに取り組む鹿児島銀行
松元志朗主任調査役からの基調講演～

農業と農村は、国民に安定的な食料を供給するのみならず、国土や自然環境の保全、良好な景観の形成、文化の伝承などの多面的機能を有しています。しかしながら、過疎化・高齢化により集落機能や地域資源の維持が困難となっています。

このため、担い手への農地の集積、農業用水や施設の管理の合理化が推進されています。また、多面的機能支払の導入により地域共同の取組が実施されているほか、6次産業化など、雇用・所得の創出や都市農村交流等の活性化につながる動きも見られます。

こうした中で、今年で創立40周年を迎える(一財)日本水土総合研究所は、シンクタンクとして農業農村整備及び農村振興に関する政策的及び技術的課題を解決するための調査研究を行い、その成果を各方面に発信しています。

この度その一環として、「アグリビジネスの未来／地域活性化シンポジウム」と題し、下記のとおりセミナーを開催することといたしました。

このセミナーはこれまでは農政局所在都市で開催しておりましたが、今回は、広大な畑地帯と200有余の島々において多彩な農業を展開し、全国第3位の農業産出額を誇っている鹿児島県にて開催することといたしました。

鹿児島県では、黒牛・黒豚・地鶏などの全国トップクラスの畜産物、さつまいも、さとうきび等の畑作物、そしてダム・揚水機や地下ダムに水源を確保した畑地かんがいによって、野菜、花、果物、お茶など、高品質の農作物が生産されています。さらに、明治維新から150周年に当たる本年は、NHK大河ドラマ「西郷どん」の放送もあって、鹿児島県は全国から特に大きな注目を集めています。

このような中、本セミナーでは、十数年前から農林水産分野での融資に注力され、さらに近年は自ら農業法人を立ち上げて農業経営を実践しておられる鹿児島銀行の松元志朗主任調査役を講師としてお招きし「地域金融機関によるアグリビジネスの取組み」をテーマとしたご講演をいただきます。

また、当研究所からは、「農業法人の営農展開方向と農業基盤整備に対する要望に関する調査」等について、日頃の研究成果の一端をご紹介します。

多くの方に本セミナーご参加いただくことで、今後の鹿児島県における地域農業の振興や農地・農業用施設の改良・維持管理に向けた活動の一助となれば幸いです。

日時：平成30年7月26日(木) 13:30～16:40
(開場・受付 13:00～)

会場：鹿児島中央ビルディング(8階・会議室)

〒892-0844 鹿児島県鹿児島市山之口町1-10

TEL: 099-225-3261

交通アクセス (最寄りバス停) 高見馬場

定員：100名(定員となり次第締め切らせていただきます。)

主催：一般財団法人 日本水土総合研究所

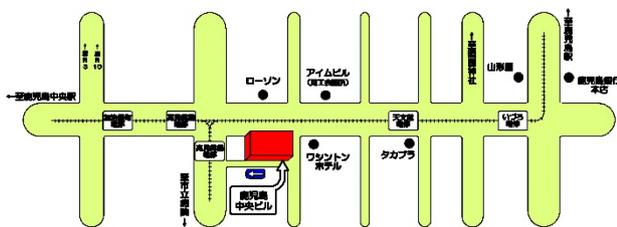
プログラム

13:00	開場・受付	
13:30	挨拶	日本水土総合研究所 理事長 齋藤 晴美
13:40	基調講演 (50分)	地域金融機関によるアグリビジネスの取組み 鹿児島銀行自然部主任調査役 松元 志朗
14:30	質疑(15分)	
(14:45~15:00)		休 憩
15:00	当研究所紹介	
15:10	講演 (40分)	農業法人の営農展開方向と農業基盤整備に対する要望に関する調査 調査研究部長 瀧川 拓哉
15:50	質疑(5分)	
15:55	講演 (40分)	農業農村整備事業等における UAV (ドローン) の活用方法の検討 主任研究員 中島敬太郎
16:40	質疑(5分)	

セミナー会場

鹿児島中央ビルディング (8階・会議室)
〒892-0844 鹿児島県鹿児島市山之口町 1-10
TEL: 099-225-3261

交通アクセス (最寄りバス停) 高見馬場



鹿児島中央ビルディング提供

講師の紹介

講師 松元 志朗 (まつもと しろう) 氏

鹿児島銀行 自然部 主任調査役

【略 歴】

平成 6 年 鹿児島銀行入行
平成 27 年 営業支援部アグリクラスター推進室
室長
平成 30 年 自然部 主任調査役
現在に至る

※アグリクラスター推進室が独立し、「自然部」が発足

【鹿児島銀行におけるアグリビジネスの概要】

平成 27 年 1 2 月、農業法人の成長支援を通じた、雇用創出および地域活性化を目的として農業法人を対象としたファンド(「KFGアグリファンド」(愛称))を設立。さらに、平成 28 年 9 月、鹿児島の基幹産業である農業分野において、農業従事者の減少や高齢化、耕作放棄地の増加といった地域が抱える課題の解決へ向け、雇用創出などによる地域活性化を目指し、農業法人を共同設立。

このまま切らずに FAX 又はメールで送付してください

参加申込書

定員(100名)になり次第
締め切りとさせていただきます。

所属等	参加者氏名	※CPD登録番号
住 所 〒		
電話番号		

※本セミナーは(公社)農業農村工学会 技術者継続教育機構(CPD)認定プログラムとして申請致します。

申 込 先

03-3502-1329 (FAX) または masahiko-kishimoto@jiid.or.jp (メール)

お問い合わせは、(一財)日本水土総合研究所 中島、岸本までお願いします(電話 03-3502-1387)